

うらおそい歴史新聞



第36号

市民歴史講演会「伊波普猷の沖縄研究と浦添」を開催します！

うらおそい歴史ガイド友の会では、浦添とゆかりのある伊波普猷の生誕140年にあたり伊波普猷の功績についてあらためて学び、認識を深めることを目的に次の予定で講演会を開催いたします。多数の皆様参加をお待ちしております。

記

- 演題・・「伊波普猷の沖縄研究と浦添」
- 講師・・栗国恭子氏（沖縄国際大学・沖縄県立芸術大学非常勤師）
- 会場・・浦添市立中央公民館3階大ホール
- 日時・・平成29年1月14日（土）



【伊波普猷の墓】

伊波普猷（1876～1947）は沖縄の言語、民俗、宗教などを総合的に研究する「沖縄学」の父と呼ばれています。伊波普猷の墓は、浦添グスク・ようどれ館からも近いので、ぜひお立ち寄り下さい。

○時間・・受付 午後5時

開場 午後5時30分

講演 午後6時～8時

○定員・・100名

○受講料・・無料

○申込み・・必要（資料準備のため）

○申込み期間・・

平成28年12月14日（水）～

平成29年1月10日（火）

○申込先・・浦添グスク・ようどれ館

・電話 098・874・9345

・9時～17時（月曜・年末年始は休館）

（親富祖）

浦添市指定文化財（天然記念物） 「屋富祖の御願所のガジュマル」

一般に名護市のヒンプンガジュマルが知られていますが、浦添には「屋富祖の御願所のガジュマル」があります。樹高十三メートル、幹の直径一・三メートル、樹冠の広がりには直径二十一メートルもある堂々たる樹姿を誇り、樹齢は百年を超える老木で、浦添市指定文化財（天然記念物）です。

屋富祖の殿（トゥン）の庭に生えているので「御願所のガジュマル」と呼ばれます。

親しまれています。この地も沖縄戦の被害を受けましたが、このガジュマルは戦禍にも耐えて生き抜き、今なお元気で屋富祖ムラ一帯から西海岸辺りまでを望んで、この地の安寧と発展を祈っているようです。

今日も濃緑の葉をいっぱいに広げた樹冠で、慰霊碑（芳魂之碑）と殿の広場に、既に晩秋に至っても照りつける強烈な陽光を抑えて木陰を広げています。訪れる、心が穏やかになります。ぜひ足を運んでみて下さい。（山田）



【屋富祖の御願所のガジュマル】

ガジュマルは琉球列島から南に分布するクワ科の常緑高木です。このガジュマルは、少なくとも樹齢100年を超えていると言われています。

仲間交番前のおもろの碑

安波茶交差点近くの仲間交番の近くにおもろの碑があるのをご存知ですか？

おもろとは、古い時代にうたわれた神にささげる歌です。今回は少しその内容をご紹介します。

一 うらおそいの ね国
ももと つも こがね
うらおそいど ありよる
又 とかしきの まくに

【意味】

国の中心である浦添は、黄金が永遠に積もるほど繁栄している。こんなすばらしい土地はほかになく浦添だけである。

【解説】

「うらおそい」は浦添のこと
「ねくに」と「まくに」は国の中心
「ももと」は永遠
「こがね」は黄金（あらゆる宝物）
「とかしき」は浦添の古い地名

このおもろは、記号「一」のはじまりの歌詞と記号「又」の繰り返し返しの歌詞で語られており、琉歌より文字数が少ないです。

これだけ、短い歌詞で浦添をほめたたえるおもろが、他にあるでしょうか。実にみごとなおもろです。

600年前の浦添の繁栄した風景を想像しながら、この仲間のおもろを堪能してみたいかがでしょうか。

（玉代勢）

○浦添グスク・ようどれ館

国指定史跡「浦添城跡」のガイダンス施設です。浦添グスクと浦添ようどれの発掘調査での出土品や戦前の写真パネルなどを展示しています。

【開館時間】午前9時～午後5時
【入館料】

大人（高校生以上） 1000円
小人（小中学生） 500円

※市内小・中学生は無料
【休館日】

月曜日（祝日は開館）・年末年始

【住所】〒901-2103

沖縄県浦添市仲間2-53-1

【電話】098-874-9345

【アクセス】

琉球バス交通 牧港線（55番）
仲間バス停から徒歩5分



【浦添グスク・ようどれ館】

浦添ようどれ墓室（西室）の原寸大の模型がみどころ。館内は、NPO法人うらそい歴史ガイドが展示の解説も担当します。駐車場も完備しています（大型バスも対応可）。

○浦添大公園南エントランス展示コーナー

浦添グスクの南側入口にある県営公園の施設です。浦添グスクの模型のほか、グスクを紹介するパネルや出土品のレプリカを展示しています。入場無料です。お気軽にお訪ね下さい。

【開館時間】午前9時～午後5時

【入館料】無料

【休館日】

月曜日（祝日は開館）・年末年始

【住所】〒901-2103

沖縄県浦添市仲間2-53

【電話】098-876-3555

【アクセス】

琉球バス交通 56系統
浦添小学校前バス停から徒歩5分



【浦添大公園南エントランス展示コーナー】

施設の中には「うらそい歴史ガイド」が解説員としていますので、解説をご希望の方は気軽に声をかけてください。駐車場も完備しています（バス対応可）。

○浦添市歴史にふれる館

浦添の遺跡の出土品や民具を収蔵・展示している施設です。展示室では、縄文時代の土器から、戦前まで実際に使われていた道具などを展示しており、浦添の歴史を学習することができます。

【開館時間】午前9時30分～午後5時
（入館は16時30分まで）

【入館料】無料

【休館日】土日・祝祭日（慰霊の日）・年末年始

【住所】〒901-2134

沖縄県浦添市港川512-11

【電話】098-876-1234

内線（6216・6217）

文化課文化財係まで

【アクセス】

琉球バス交通 20系統他
第一牧港バス停から徒歩15分



【浦添市歴史にふれる館（やかた）】

平成28年2月にオープンした文化財の収蔵展示施設。収蔵室の一部も公開しています。駐車場も完備しています。

【住所】〒901-2134

沖縄県浦添市港川512-11

【電話】098-876-1234

内線（6216・6217）

文化課文化財係まで

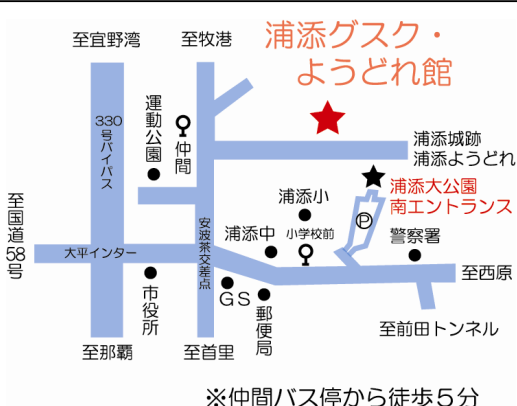
【アクセス】

琉球バス交通 20系統他
第一牧港バス停から徒歩15分

浦添グスクをはじめとした、市内の史跡や歴史スポットを有料でガイドします。
料金ガイド1名当り（20名まで対応可）
1時間 1,500円 / 2時間 3,500円
※県外の方は半額の助成があります
団体でのご利用や、コースや時間などは相談に応じます。お気軽にご相談下さい。
申込先 浦添グスク・ようどれ館
電話 098-874-9345



浦添市歴史にふれる館の地図



浦添グスク・ようどれ館と浦添大公園南エントランス展示コーナーの地図